



# 通信 vol.64

平成 28 年 8 月 発行

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 土 11:00-17:00  
close 日・祝(事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ 1F  
TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126  
URL:http://www.kodoh.co.jp

木童 神戸事務所 兵庫県神戸市北区大沢町簾 437  
TEL:078-954-0072 FAX:078-954-0257  
E-mail:muku@kodoh.co.jp

## ★台湾に木造文化を復活させよう

台湾には、戦前に日本が建てた木造の建物が数多く残っています。そのうちのいくつかは重要文化財にも指定されていますが、そうした建物も年月の経過とともに傷んで来て、修復の必要も出てきました。

台湾と言えば“台湾檜”が有名なのですが、約20年前に伐採禁止になってから、台湾国内では木造という文化が廃れてしまい、現在では全く見られません。文化財を修復しようにも、材の種類も分からない、どうやって直すのかも分からない、技術者もいない…そんな状態だったのです。約5年前、台湾の文化庁が主催する『木造文化復活』に関する講演会に木原が講師として呼ばれたことがきっかけで、木造建築に興味をもつ設計者や大学教授などつながりができるようになりました。

以来、台湾に通い、台湾で木造文化を広めようと地道に活動しています。木造建築に興味があっても、実際に経験したことのある人はいないので、まずは木を知ってもらうところから始めました。

「木の種類」や「特性」、「木造建築のルール」「加工技術」「木造建築に必要な道具」まで、たくさんの資料を用意して勉強会を開いたり、日本の林産地見学ツアーを通じて、少しずつ学んでいってもらっています。産地見学はまさに“百聞は一見に如かず”。

内容は日本の設計士さんや工務店さんと一緒に林産地に行くのとまったく同じです。企画するたびに参加希望の倍率が高く、関心の高さに驚かされます。(日本の設計士さんや工務店さん向けにも随時企画しますので、興味のある方はスタッフまで声かけてください！)

また、各県も海外への木材輸出に関心が高く、林産地見学ツアーはメディアの取材を受けることもしばしばです。



左から 宮崎訪問の様子+TV取材(2015.8)  
徳島訪問の様子+新聞掲載(2016.8)



木童は20数年間、産地と都市の架け橋として“想いを伝える”という役割に信念を持って活動してきました。台湾に向けても同じく、産地と都市の架け橋に、木材のプロとして存在感ある立場で臨んでいきたいと思っています。

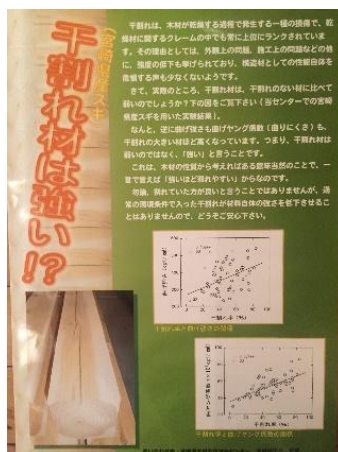
## ★丸太(木)はなぜ割れるの？



芯があればまず割れます。

それは外から中心に向かう方向と、外を周る方向とで収縮する割合が違うためです。木は乾燥すると、まず自由水(※木材の中を自由に移動できる水分)が出て行きます。ただしこれは軽くなるだけで木の収縮は起こりません。それに対して、細胞壁内にある結合水(※木の組織に含まれる水)が抜けてゆくと細胞壁が薄くなり、外周方向の収縮が中心に向かう方向より大きく収縮するため割れが発生するのです。

▼宮崎県木材利用技術センターより



では、割れることによって木の強度は変化するのでしょうか。まず柱材に使用する場合、上からの荷重に耐えることが必要です。押し潰す力に対して木材は垂直方向に割れるため問題ないと言えます。また梁材の場合も同様に、繊維方向に沿って中心に向かって割れるため問題はないと言えます。日本各地の木材試験場で柱や梁材の色々な割れに対しての破壊試を

した結果、割れが木材の強度を左右するものではない、むしろ同じ環境では割れる材の方が強度が高い傾向にあるとの報告もあります。詳しい話を聞きたい方はスタッフまでお尋ねください。

## ★家づくり現場レポ① 志田茂建築設計事務所～(有)ナオック・ホーム～

志田茂建築設計事務所さんは、毎月木童東京ショールームで無垢の床体験ツアーを開催しています。今回紹介する現場は、その体験ツアーに参加されたAさんがご自宅をリフォームされたものです。実際にAさんは10年以上経った床を木童のショールームで見て体感して頂いているので、経年変化等もご理解して頂いた上で今回は、北前ヒバを2階に(写真右)、人気の相生杉を1階の床に(写真左)選んで頂きました。



ショールームに来られる方の多くはこの相生杉の床を見ると幅が広く、実際に乗ってみて、厚み3センチの重厚感を体験し、とても気に入ってくれます。杉は柔らかく傷つきやすいとのイメージが強いのですが、逆に傷が思い出となり、床の上で寝転んだり、温もりを感じたりという柔らかい杉だからこそそのメリットもあります。傷に関してはどんなに硬い木の床でも傷は付きます。それならば、傷を気にし過ぎずに、どう暮らしたいか? という建主のライフスタイルに合わせた「適材・適所」をこれからもご提案して行きたいと思えます。

KODOH NEWS

## ★10月 SALE を開催します

木童が東京に事務所を構えてから16年。この度、2度目の引越をすることになりました。オペラシティビルでのショールームの役割は終了し、今後は事務所だけの形態とさせていただきます。ショールームの営業は10/15(土)まで予定しています。(移転先はまた後日お知らせいたします。)

それに伴い、在庫一掃の小物 SALE を close 前に開催します。人気の杉の下駄や、音符の振り子時計、ドアメロディ、名刺ケース…今まで気になっていた木製小物をお得に手に入れるラストチャンスです！是非この機会お見逃しのないようご利用ください。



## 企画展のご案内 [木童オペラシティショールーム内]

- 第217回企画展 8/22(月)～27(土) NPO 法人木の家だいきの会 建築家とつくる木と漆喰の家、リフォーム 地震に強い木の家 省エネでエコな木の家～澤野建築研究所/澤野真一
  - 第218回企画展 9/5(月)～9/17(土) 長久保健二建築事務所/長久保健二
  - 第219回企画展 9/20(火)～10/1(土) NPO 法人木の家だいきの会 建築家とつくる木と漆喰の家 アーキネットデザイン/市川均
- ※木童通信を HP よりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。